

【別紙2】本実証実験の特長

- ◆各排出事業者に設置した計量センサーにより、廃棄物保管量が事前に設定した閾値を越えている、又は近々超えると予測される場合に、ポータルサイト画面上でアラート通知
- ◆収集事業者は、AIにより自動で選択された最適な収集経路をポータルサイト上で閲覧し、収集計画を立案
- ◆実際の廃棄物保管量（実需）に基づき、効率的な回収を実施

